

ほけんだより



朝夕と昼の寒暖差もあり洋服選びにも迷ってしまいますね。園内は空調で調節しています。動き回る子供たちは厚着では汗をかいてしまうので薄着にしましょう。今年は冬に入ったというのに手足口病やアデノウィルスなどが流行っています。新型コロナも含め感染症の予防の基本である手洗いや清掃をしっかりと行いましょう。 看護師 松坂

知っておこう

おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- ① 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- ② 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- ③ おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- ④ さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。



やけどに注意!

冬はやけどの多い季節です。電気ポットのコードを引っ張ったりストーブやアイロンにさわったりしないよう注意しましょう。

やけどをしたら流水で10～20分以上冷やし水ぶくれや手のひら以上の大きさの場合は受診をしましょう。広範囲の場合はバスタオルやシーツを濡らしてくるみ受診しましょう。

またこたつやホットカーペット、カイロなどによる低温やけどは痛みを感じにくく、深くなり重症化しやすいので注意しましょう。



感染症状況 (11/8～12/3)

胃腸炎 2名 突発性発疹 1名
手足口病 1名
アデノウィルス 1名

保健行事

12/23 0.1 才児健康診断
毎月初め 身体測定(身長・体重)

ネットの医療情報 うのみは危険です!

子どもに何かあった時に頼りになるネットの情報も、氾濫しすぎていて中には信用できないものも多数あります。特に子どもは急変しやすく腎臓や肝臓の働きも未熟なため大人と同じように考えてはいけません。SNSなどは噂話のようなものも多いので、信用できる公的機関のサイトや小児科学会のサイトなどで検索しましょう。同様に育児に関しても誤情報が多くみられます。経験談として参考になる場合もありますが情報はよく見極めましょう。